

科目名	簿記Ⅱ	科目分類	■専門科目群 (第1グループ) □総合科目群 (第2グループ)
			経済学科 □必修 ■選択
			学科 □必修 □選択
英文表記	Book keeping Ⅱ	開講年次	□1年 ■2年 □3年 □4年
ふりがな	ひろせ たいゆう	開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中
担当者名	広瀬 大有	修得単位	2単位
授業のテーマ	日商簿記検定試験2級・商業簿記		
到達目標	受験チャンス3回で「合格」するぞ!		
授業概要	簿記Ⅰ講義の継続である。		
授業計画			
第1回	第12章 リース会計 (142頁～150頁)		
第2回	第12章 リース会計 (142頁～150頁)		
第3回	第12章 リース会計 (142頁～150頁)		
第4回	第13章 外資建取引 (151頁～161頁)		
第5回	第13章 外資建取引 (151頁～161頁)		
第6回	第13章 外資建取引 (151頁～161頁)		
第7回	第16章 連結会計 (218頁～252頁)		
第8回	第16章 連結会計 (218頁～252頁)		
第9回	第16章 連結会計 (218頁～252頁)		
第10回	第16章 連結会計 (218頁～252頁)		
第11回	第16章 連結会計 (218頁～252頁)		
第12回	第16章 連結会計 (218頁～252頁)		
第13回	第16章 連結会計 (218頁～252頁)		
第14回	第16章 連結会計 (218頁～252頁)		
第15回	第16章 連結会計 (218頁～252頁)		
第16回	定期試験		
授業時間外の学習	「75～92.5時間」(講義外) 勉強に励むことが、合否分岐点だ		
履修条件 受講のルール	簿記は取引を仕訳、勘定記入、表の作成など「繰り返し体得すること」が、大切だ。		
テキスト	渡部裕亘・片山覚・北村敬子 編著『検定簿記講義 2級商業簿記』(平成30年度版)		
参考文献・資料	渡部裕亘・片山覚・北村敬子 編著『検定簿記ワークブック 2級商業簿記』(平成30年度版)		
成績評価の方法	総合評価方式 ① テスト 60% ② 課題提出 30% ③ 受講態度 10%		
オフィスアワー	① 毎週火曜日 14:40～16:10 ② 水曜日 13:00～14:30		
成績評価基準	<p>【平成27年度(2015)以前に入学した学生】 優(100～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)</p> <p>【平成28年度(2016)以降入学した学生】 秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)</p> <p>※出席回数が規定に満たない場合、授業料その他納入金未納の場合は試験を受けることができません。</p>		

学生への
メッセージ

平成 28～30 年度の 3 年間は、2 級出題区分の大幅な見直し実施時期である。
これに伴い、より会計事務に即した実践的な出題内容となる。
合格率も 25%前後と厳しい。従って 2 級合格者に対する社会的評価は一層高まる！